

狩野川水系河川整備計画の点検

令和3年11月1日

国土交通省 中部地方整備局
沼津河川国道事務所

河川整備計画の主な整備内容と整備進捗

◆ 狩野川水系河川整備計画策定時(平成17年度)からの整備状況

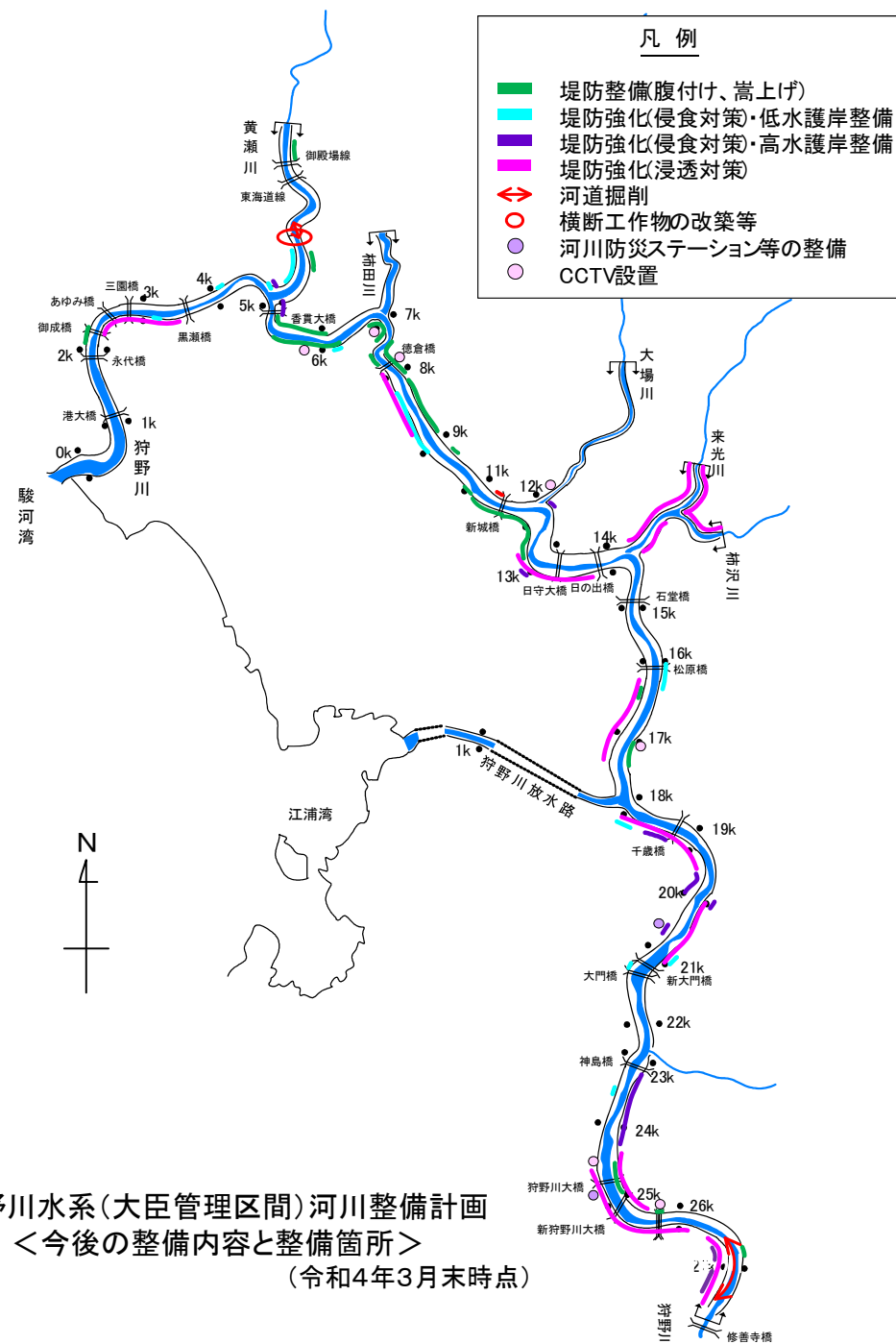
- ・ 堤防整備の整備進捗率は5割を超え、着実に進捗

狩野川水系(大臣管理区間)河川整備計画の主な整備内容と整備進捗率

整備内容	河川整備計画 (数量)①	整備完了 (数量)②	残工事 (数量)	整備進捗率 ②÷①
堤防整備(嵩上げ・腹付け)	約19.0km	約10.4km	約8.6km	約55%
浸透対策	約15.0km	約0.0km	約15.0km	0%
侵食対策(護岸整備)	約10.2km	約2.8km	約7.4km	約30%
河道掘削※	約247千m ³	約162千m ³	約85千m ³	約66%
樹木伐開 (維持伐開を除く)	約3.7ha	約3.7ha	約0.0ha	約100%
横断工作物等の改築	2箇所	1箇所	1箇所	50%
危機管理型ハード対策	約0.9km	約0.9km	0.0km	100%
減災対策 (河川防災ステーション等の整備)	3箇所	1箇所	2箇所	33%
減災対策 (CCTVカメラの増設)	8基	1基	7基	約13%

※南江間地区における多自然川づくりを含む

狩野川水系(大臣管理区間)河川整備計画
(平成17年12月16日 策定)
(平成28年12月9日 変更)



狩野川水系(大臣管理区間)河川整備計画
＜今後の整備内容と整備箇所＞
(令和4年3月末時点)

「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく緊急的な整備の進捗

◆ 平成27年9月の関東・東北豪雨等を踏まえた「水防災意識社会再構築ビジョン」に沿って、以下の整備を推進

- ・ 堤防整備や河道掘削などの「洪水を安全に流すためのハード対策」の実施
- ・ 堤防天端の保護、堤防裏法尻の保護など決壊までの時間を少しでも延ばすための「危機管理型ハード対策」の実施

洪水を安全に流すためのハード対策



・過去の漏水実績箇所等、浸透により堤防が崩壊するおそれのある箇所や堤防高が低い等、当面の目標に対して流下能力が不足している箇所などの優先的に整備が必要な区間において、**堤防のかさ上げや浸透対策などを実施**

沼津市大岡地区
(堤防整備 L=0.87km)

沼津市川瀬地区
(河道掘削 L=0.60km)

沼津市下河原地区
(堤防整備 L=0.13km)



清水町長沢地区
(河道掘削 L=0.84km)



沼津市大平地区
(堤防整備 L=0.04km)



長泉町本宿地区
(堤防整備 L=0.28km)



清水町八幡地区
(堤防整備・河道掘削 L=1.00km)

清水町長沢地区
(堤防整備 L=0.20km)
完成 L=0.15km
施工中 L=0.05km

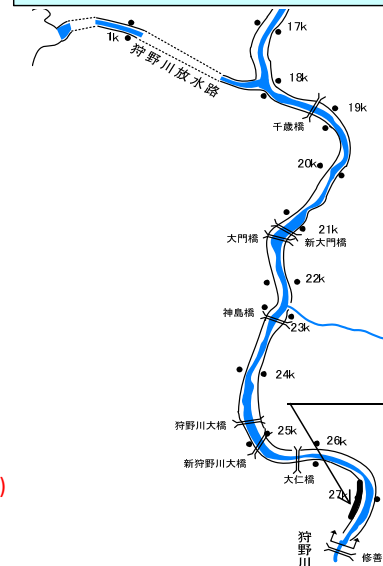
清水町的場地区
(堤防整備 L=0.23km)
完成 L=0.20km
施工中 L=0.03km

函南町日守地区
伊豆の国市原木地区
(堤防整備 L=0.35km)

伊豆の国市南江間地区
(堤防整備 L=0.18km)

【凡例】
■ : 施工中
■ : 完成

危機管理型ハード対策



・従来の「洪水を河川内で安全に流す」対策に加え、氾濫した場合にも被害を軽減する「**危機管理型ハード対策**」を導入
・越水や漏水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう**堤防構造を工夫**する対策の推進を実施
・**粘り強い構造の堤防の整備**

伊豆市熊坂地区
(堤防裏法尻の保護 L=0.89km)



事業の進捗状況

洪水を安全に流すためのハード対策

内容	延長	完成延長	進捗率
浸透対策	—	—	—
パイピング対策	—	—	—
流下能力対策	4.7km	4.62km	98%
侵食・洗掘対策	—	—	—

危機管理型ハード対策

内容	延長	完成延長	進捗率
堤防天端の保護	—	—	—
堤防裏法尻の保護	0.9km	0.9km	100%

「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく緊急的な整備の進捗

- ◆ 平成30年の7月豪雨等、近年の激甚化する災害で明らかとなった課題に対応するため、重要なインフラについて、災害時も機能を維持できるよう総点検が行われ、平成30年11月27日に対応方を整理
- ◆ 国土交通省では、所管する分野において、総点検の結果や得られた教訓等を踏まえ、ソフト・ハードの両面からの「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に集中的に実施
 - ・ハザードマップ等による各種リスク情報の徹底周知により、国民の安全確保に資する体制強化等の災害時に命を守るソフト対策
 - ・河川・砂防等の防災のための重要インフラの機能強化等による大規模な自然災害による被害の防止・最小化等のハード対策

沼津市大岡地区
(河道掘削V=52.1千 m^3)



沼津市中瀬地区
(河道掘削V=6.1千 m^3)



沼津市大平地区
(樹木伐開 A=0.95ha)



長泉町本宿地区
(河道掘削V=5.0千 m^3)

伊豆の国市原木地区
(樹木伐開 A=2.76ha)

伊豆の国市四日町
(樹木伐開 A=2.28ha)

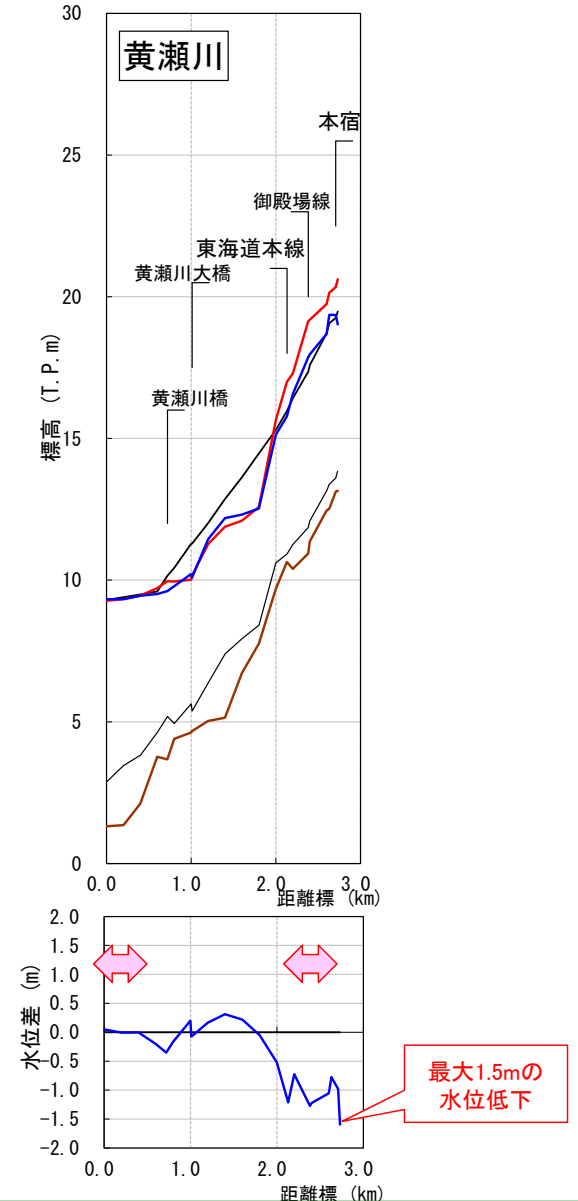
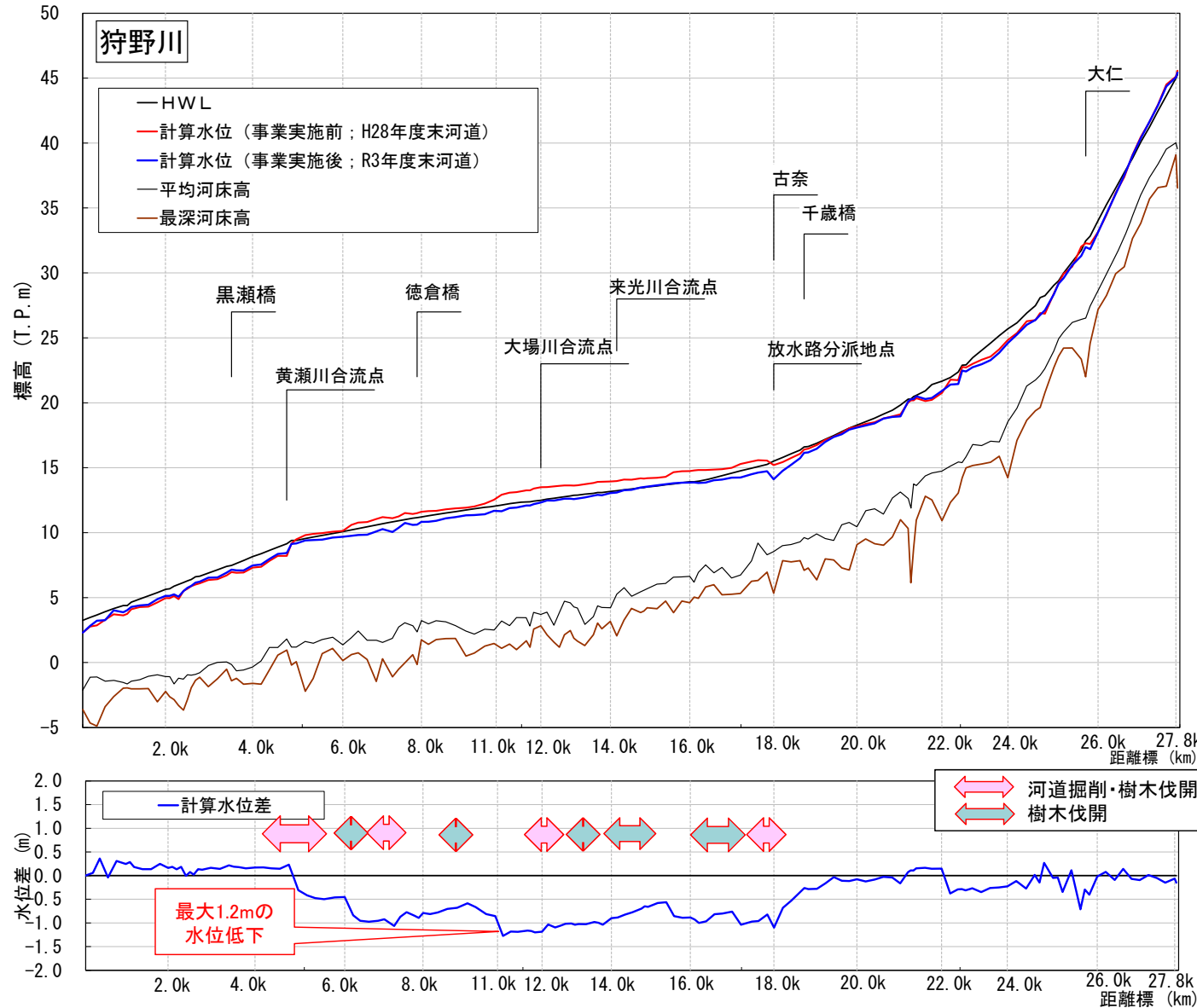
伊豆の国市寺家地区
(河道掘削 V=0.6千 m^3)



【凡例】
■ : 完成

「水防災意識社会再構築ビジョン」、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」による実施効果

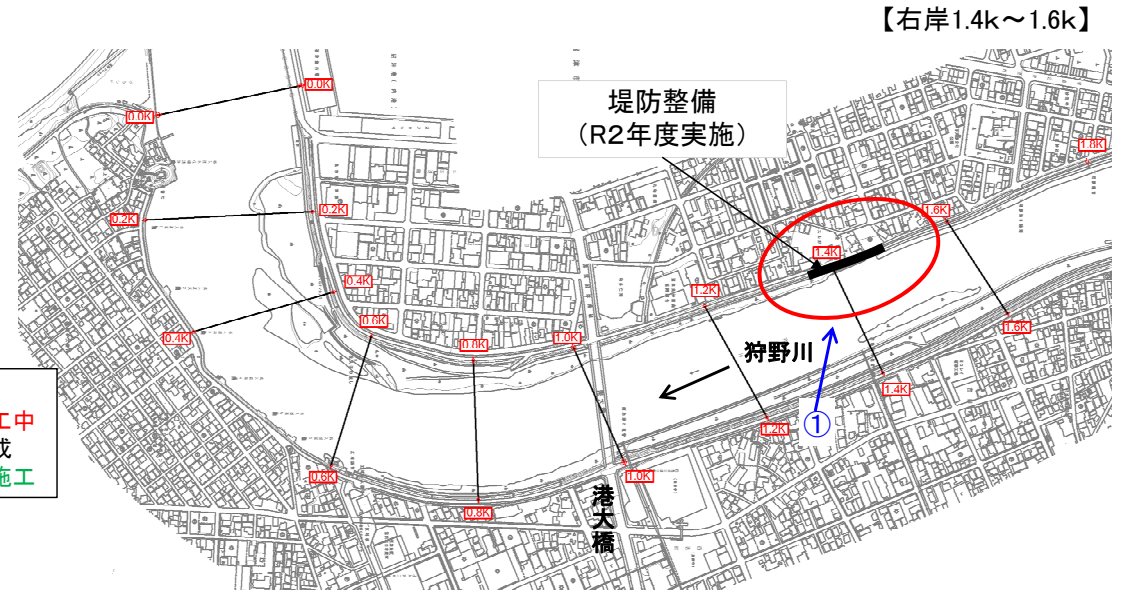
◆「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」等の工事によって、整備計画流量に対し、狩野川では、最大で1.2mの水位低下効果が見込まれた。黄瀬川においても最大1.5mの水位低下効果が見込まれた。



① 沼津市下河原地区の堤防整備状況(狩野川)

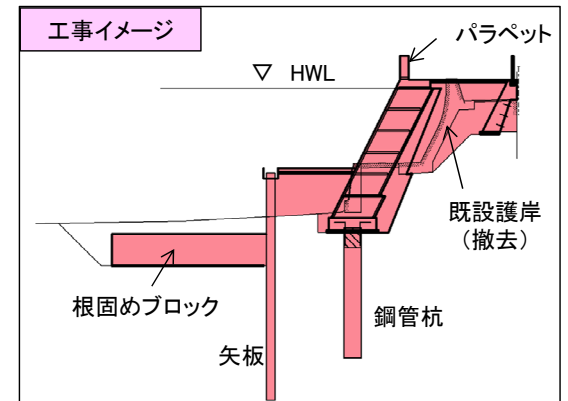
- ◆ 沼津市下河原地区は、堤防高と断面が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和2年度に堤防整備が完成

位置図



【凡例】
■ : 施工中
■ : 完成
■ : 未施工

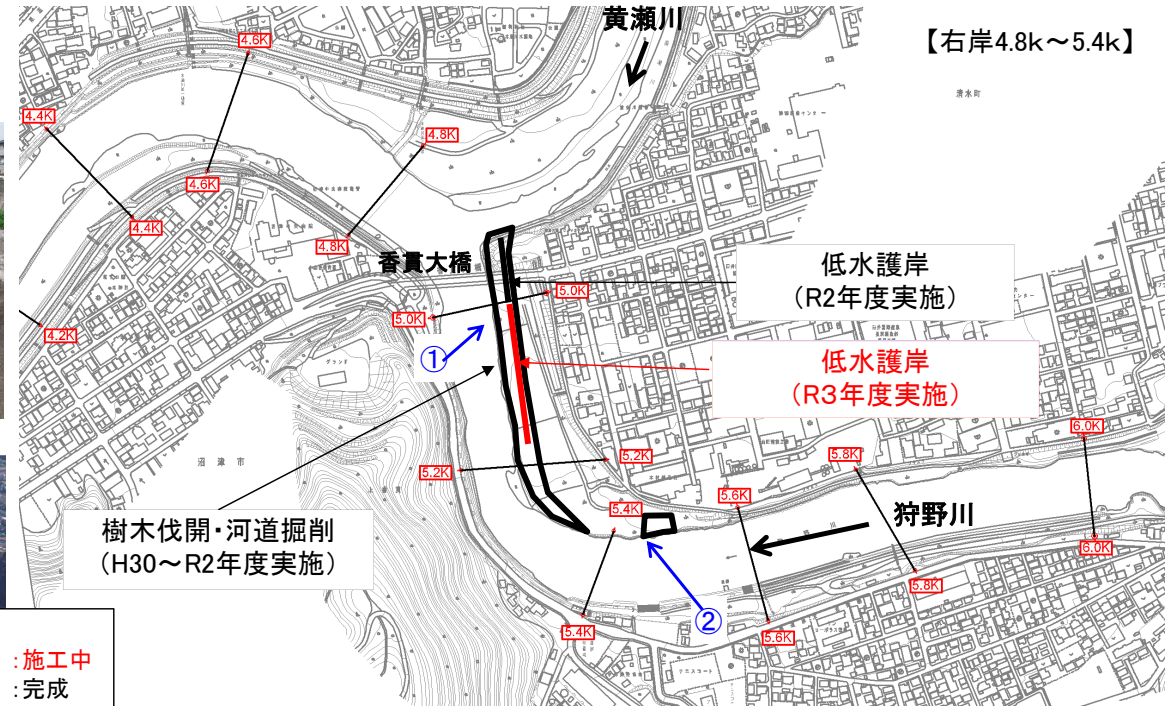
工事完成 R3. 3



② 清水町長沢地区の河道掘削・低水護岸整備状況(狩野川)

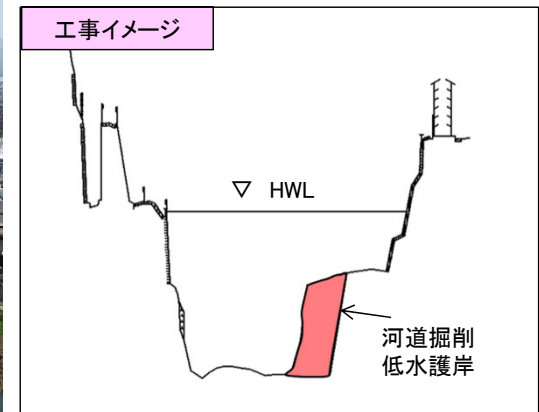
ながさわ

- ◆ 清水町長沢地区の黄瀬川合流点付近は狭窄部であり、流下能力が不足しているため、河道掘削と樹木伐開・低水護岸工事を実施
- ◆ 令和3年度は、低水護岸工事を実施



【凡例】

—	: 施工中
—	: 完成
—	: 未施工



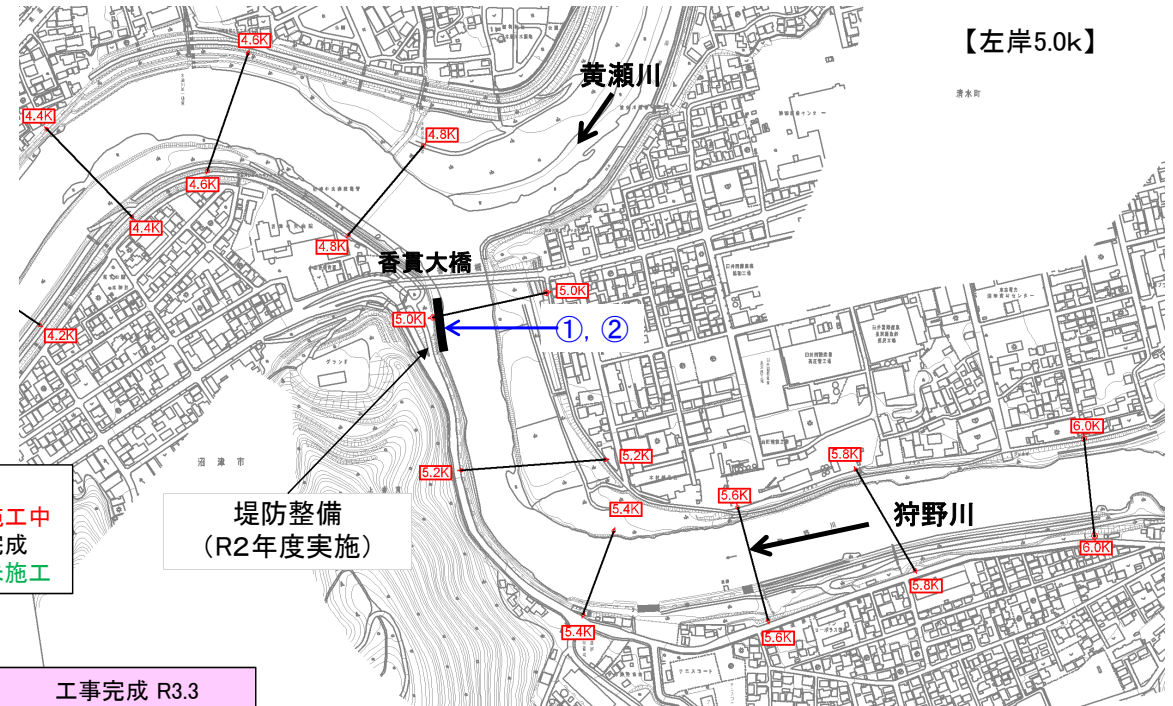
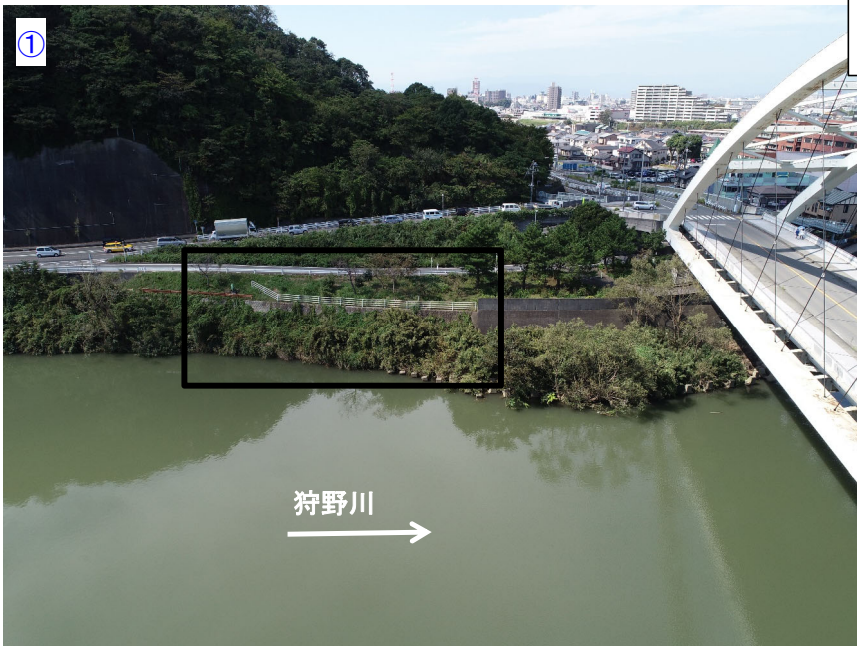
③ 沼津市上香貫地区の築堤護岸整備状況(狩野川)

かみかぬき

- ◆ 沼津市上香貫地区は堤防高が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和2年度に堤防整備が完成



工事前



④ 黄瀬川堤防整備状況(本宿地区、大岡地区、八幡地区)

- ◆ 黄瀬川(長泉町本宿地区、沼津市大岡地区、清水町八幡地区)は、堤防高と断面が不足しているため、堤防整備と河道掘削等を実施
- ◆ 令和3年度は、本宿地区の堤防整備を実施



大岡工事完成 R3.3完成

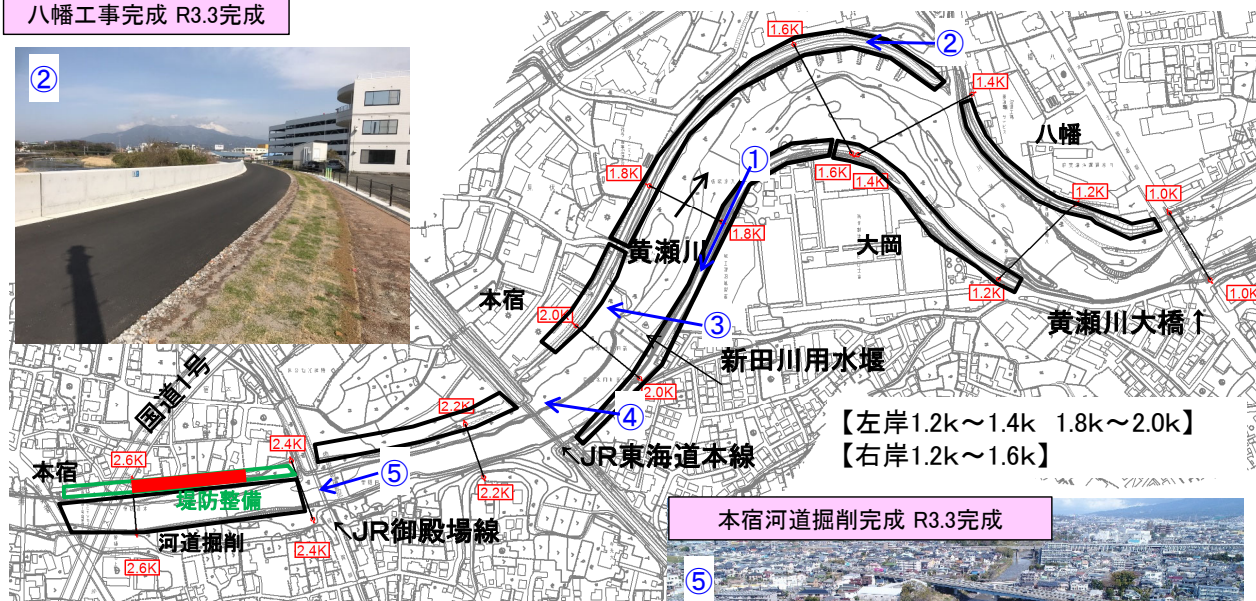


八幡工事完成 R3.3完成



【凡例】

- : 施工中
- : 完成
- : 未施工



本宿河道掘削完成 R3.3完成



本宿工事完成 R2.3完成



本宿工事完成 R2.3完成

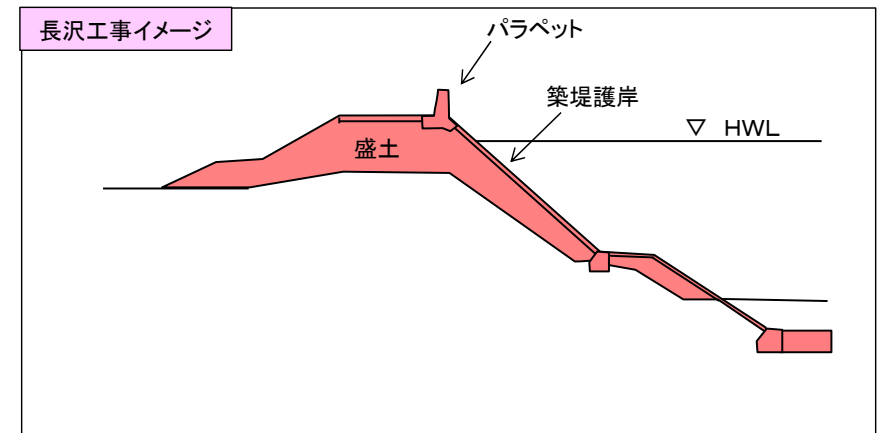
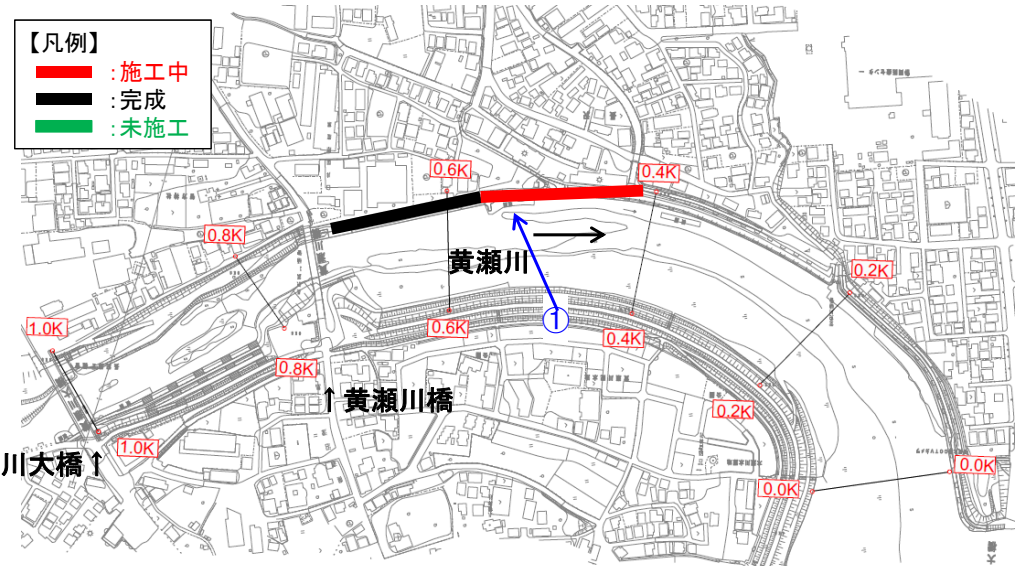


⑤ 黄瀬川堤防整備状況(長沢地区)

- ◆ 黄瀬川(清水町長沢地区)は、堤防高が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和3年度は、堤防整備を実施



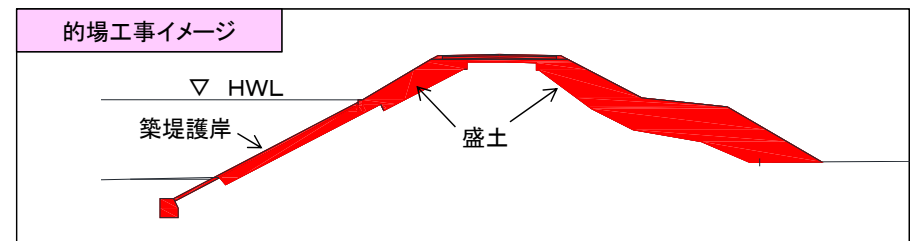
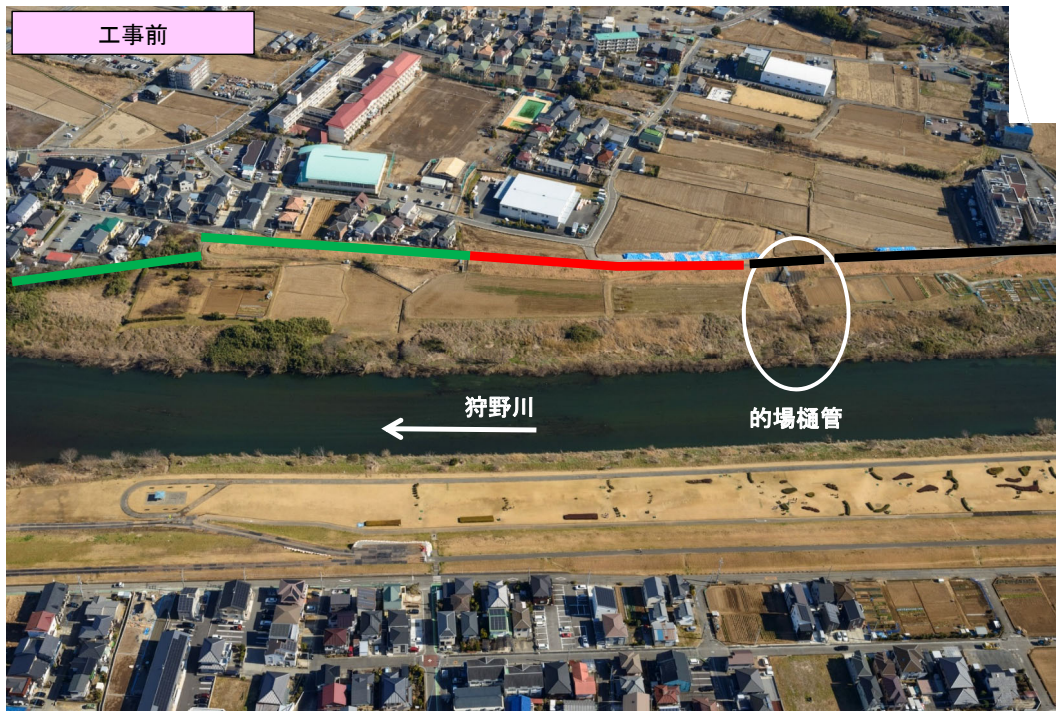
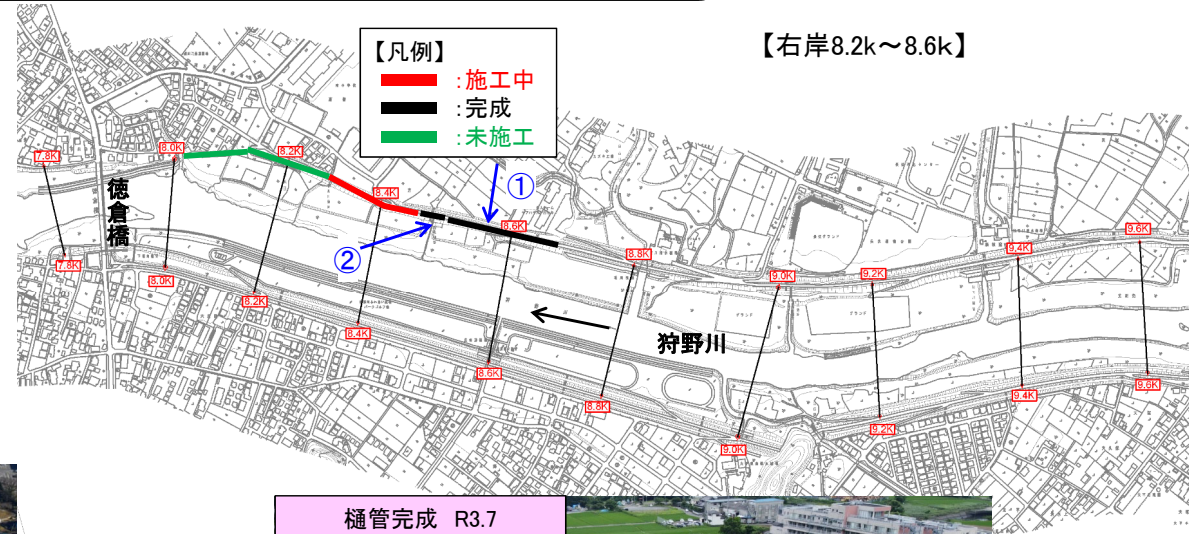
【左岸0.6k~0.8k】



⑥ 清水町的場地区の堤防整備状況(狩野川)

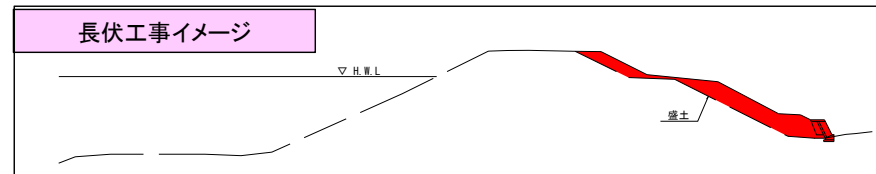
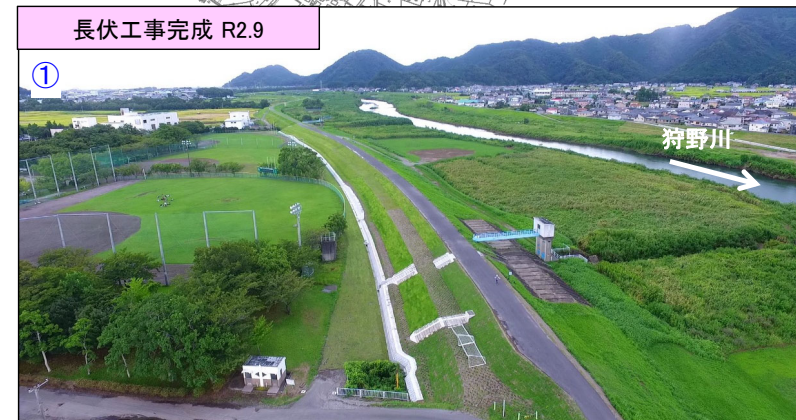
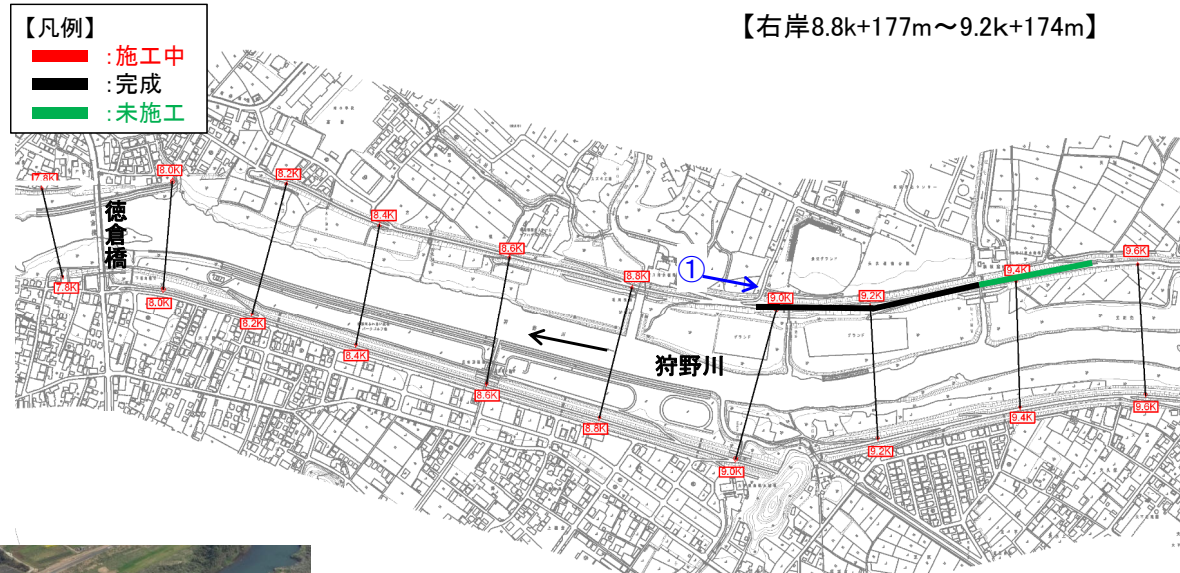
まとは

- ◆ 清水町的場地区の堤防は、堤防高と断面が不足、また、同地区では、樋管の統廃合を行う。
- ◆ 令和3年度は、堤防整備を実施



⑦ 三島市長伏地区の堤防整備状況(狩野川)

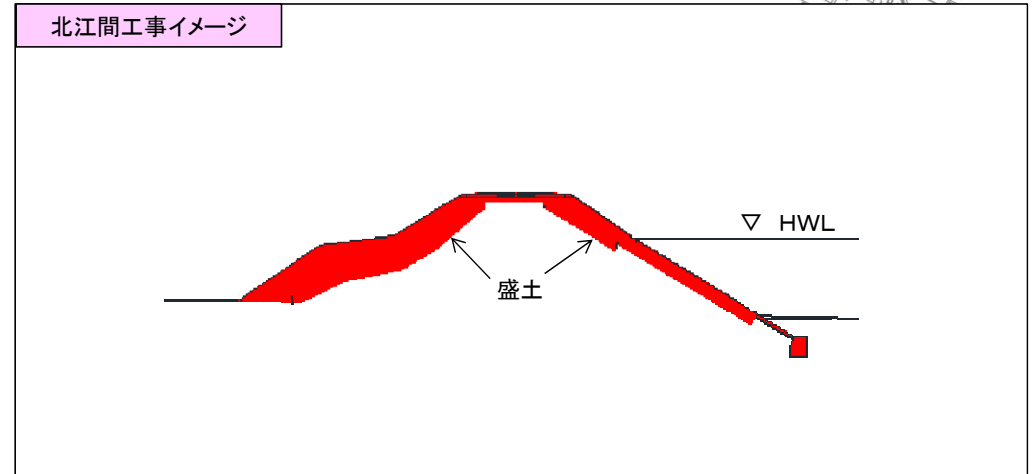
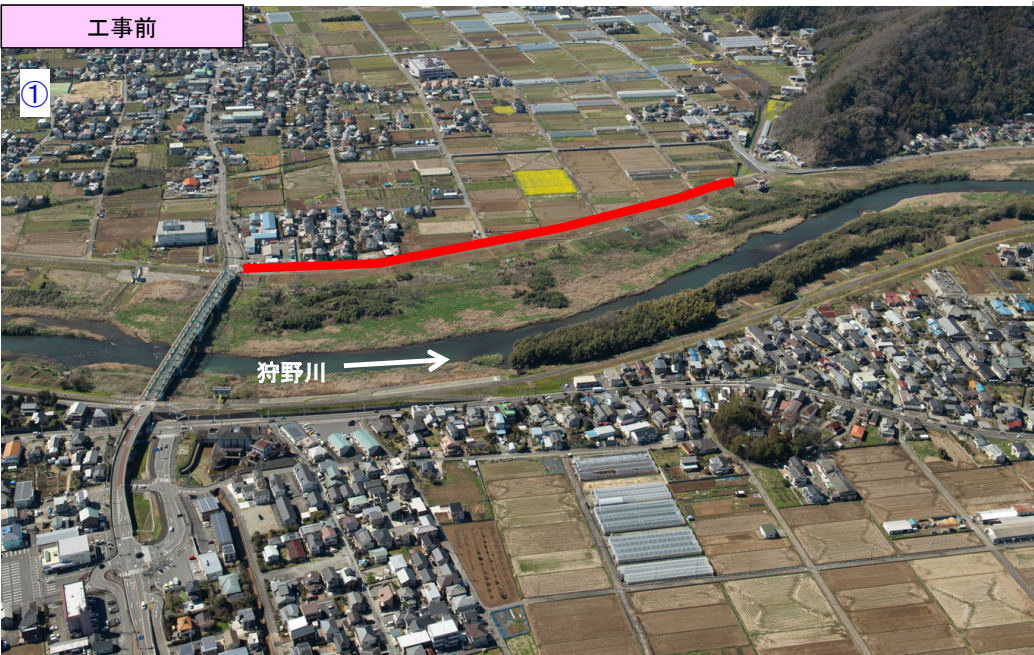
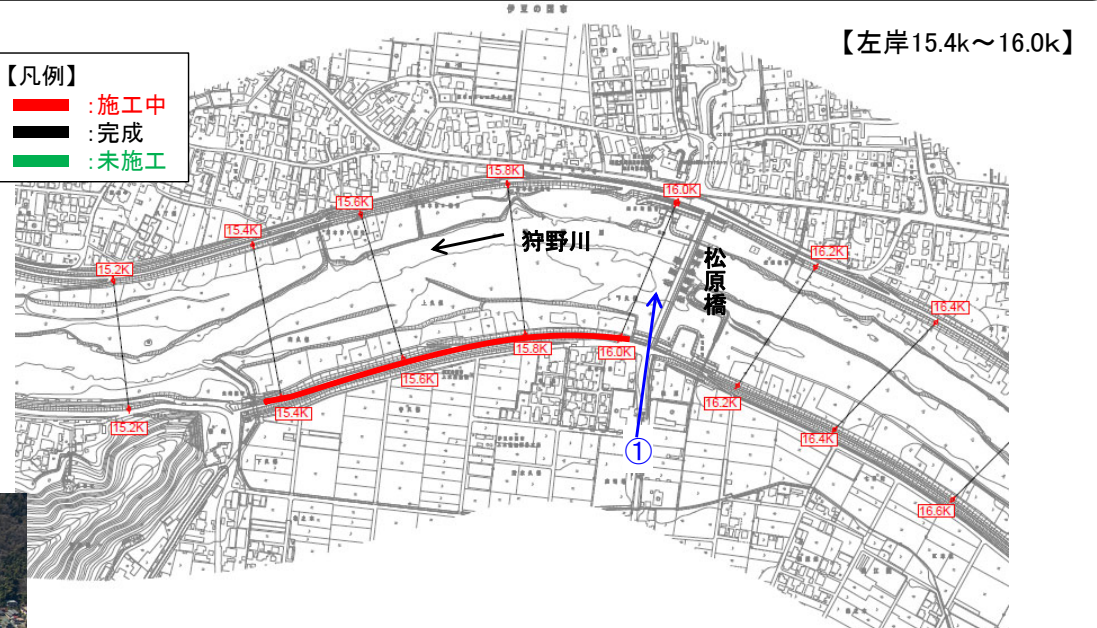
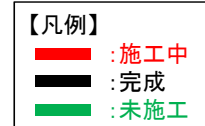
- ◆ ^{ながぶせ}三島市長伏地区の堤防は、堤防高と断面が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和2年度に堤防整備を実施



⑧ 伊豆の国市北江間地区の堤防整備状況(狩野川)

きたえま

- ◆ 伊豆の国市北江間地区の堤防は、堤防高と断面が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和3年度は、堤防整備を実施



⑨ 清水町徳倉地区の低水護岸整備状況(狩野川)

- ◆ 清水町徳倉地区の堤防は、堤防高が不足しているため、堤防整備・低水護岸を実施
- ◆ 令和3年度は、低水護岸整備を実施

